

【会議録】

会議名	令和８年度 第１回鹿屋市スポーツ推進審議会
日時	令和８年７月３１日（金） １５時３０分～１６時３０分
会場	鹿屋市野里運動公園会議室
出席者	【委員】 前野委員、村手委員、立元委員、東委員、堀田委員、上甫木委員、北委員 （欠席 森委員、川原委員、北村委員） 【鹿屋市】 郷原市長、的場部長 【スポーツ振興課】 中倉課長、松元課長補佐、清水係長、富尾主任主事
委嘱状交付	市長から委員に委嘱状を交付 任期 令和８年６月３日～令和１０年３月３１日
議 事 内 容	報告事項１ 令和８年度鹿屋市のスポーツ施策について 報告事項２ スポーツ実施率日本一宣言の取組について 報告事項３ 鹿屋市のスポーツ合宿について 報告事項４ 鹿屋市スポーツ施設整備計画の策定について
結 果 まとめ	上記の報告事項４件について、報告、意見交換を行った。 次回は、令和９年３月実施予定である。
概要 主な意見等	報告事項１ 令和８年度鹿屋市のスポーツ施策について 委員 今年度の国や県との連携状況はどうなっているか。 事務局 ・スポーツ庁がスポーツ実施率向上に取り組んでおり、今年度のスポーツ振興課の事業推進方針の重点目標としている「市内企業のスポーツウェルカンパニー登録促進」については、国が進める事業であり、鹿屋体育大学と連携して行っていく予定である。 ・toto助成をはじめとする国の各種助成についても、積極的な情報収集に努めていく。 ・昨年度策定した鹿屋市スポーツ推進計画は、国及び県の計画を踏まえて策定したものである。今後も、国等の補助制度を活用しながら、地域課題を踏まえたスポーツ実施率向上の取組を推進していきたい。 委員 合宿受入れや施設利用については、利用者アンケート等を実施し、利用者目線の意見を収集し、施設整備やサービス向上につなげることで、更なる利用促進やリピーター確保を図ってほしい。

概要 主な意見等	報告事項２ スポーツ実施率日本一宣言の取組について 委員 働き世代・子育て世代が運動・スポーツを実施できる機会の創出については、子ども向け事業と併せて、保護者も参加できる仕組みが必要である。同じ会場で親子それぞれが参加できるような事業展開を検討してほしい。 委員 「体力向上」を前面に出すよりも、「楽しい」「参加したい」と思える付加価値を持たせたイベントづくりが必要ではないか。 委員 スポーツイベントと地域消費を結び付ける仕組みづくりも重要であり、市内での消費や地域活性化につながるような工夫を期待したい。 また、SNS を活用した情報発信や口コミによる誘客も効果的であり、積極的に活用してほしい。 報告事項３ 鹿屋市のスポーツ合宿について 委員 先日開催されたローイング競技九州ブロック大会では、ホテルしらさぎの食事が非常に好評であったと参加者から聞いている。スポーツ選手は食事の内容を重視して宿泊先を選ぶことも多く、食事の充実は合宿誘致において重要な要素である。組織再編により観光部門となったことを機に、宿泊施設だけでなく弁当事業者等とも連携を進めてはどうか。 事務局 本市においては、宿泊施設、バス事業者、弁当事業者等で構成するスポーツコミッションを中心に合宿誘致を進めている。また、野里運動公園には、スポーツコミッションの案内看板を設置し、構成事業者の PR を行っている。 報告事項４ 鹿屋市スポーツ施設整備計画の策定について 意見なし
---------------------	---